



現在地 [ホーム](#) > [組織からさがす](#) > [埋蔵文化財調査センター](#) > 【終了】愛知県埋蔵文化財調査センター春の特別公開2025 収蔵庫に眠る逸品たち5～石と玉の世界～

## 【終了】愛知県埋蔵文化財調査センター春の特別公開2025 収蔵庫に眠る逸品たち5～石と玉の世界～

ページID:0569378 掲載日:2025年4月15日更新

愛知県埋蔵文化財調査センター(弥富市)では、春の特別公開2025として「収蔵庫に眠る逸品たち5～石と玉の世界～」を開催します。

愛知県内で出土した遺物のうち、今回は石と玉に焦点を当てて展示を行います。3月29日(土曜日)、30日(日曜日)の特別開館日には、車塚遺跡(くるまづかいせき、岡崎市)から出土した金色のイヤリング(耳環(じかん))も展示します。

また、同時開催する愛知県埋蔵文化財センターによる「[やとみ新発見展”2025](#)」では、令和6年度の発掘調査成果を速報展示します。巳年にちなみ、令和2年度に県内で初めて出土した蛇のようにくねくねとした特殊な剣、蛇行剣(だこうけん、花の木古墳群(はなのきこふんぐん)出土、豊川市)も会期中のみ特別に展示されます。

皆様のご来館を心よりお待ちしております。

\*\*特別公開期間は終了しました\*\*



チラシのダウンロードはこちら

[愛知県埋蔵文化財調査センター春の特別公開2025 収蔵庫に眠る逸品たち5 チラシ](#) [PDFファイル /530KB]

### 1 会期

2025年3月29日(土曜日)から4月11日(金曜日)の午前9時から午後4時まで  
休館日:4月5日(土曜日)、6日(日曜日)

## 2 会場

愛知県埋蔵文化財調査センター(愛知県弥富市前ヶ須町野方802-24)

## 3 入館料

無料

## 4 特別開館日

3月29日(土曜日)、30日(日曜日)は特別開館日としてイベントを行います。隣接する弥富市総合社会教育センターで行われるやとみ桜まつりとあわせて、ぜひご来館ください。

### (1) 火起こし体験

午前10時から午後3時30分まで

### (2) 展示解説

午前11時から・午後2時からの計4回、展示内容について職員が解説します。

## 5 展示品

### 石の人形、岩偶

岩偶(がんぐう)は石でできた人形のことで、縄文時代に作られました。平たいもの、細長いもの、土偶のように立体的なものなど、さまざまなかたちがあります。

### 古墳時代のキラキラ★アクセサリー

今から1500年ほど前のお墓から出てきた青いガラスの勾玉を、一緒に見つかった小さなガラスのビーズ、緑色の石でできた棒状のビーズ(管玉(くだたま))とともに展示します。

### 約2万5000年前のヤリ

旧石器時代の人々が使っていたヤリの先端部分です。棒の先に取り付けて狩りの道具として使われました。

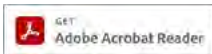
### 銅鐸(どうたく)を鳴らしてみよう♪

銅鐸はどうやって鳴らすのでしょうか?全国的にもあまり見つからない鳴らす道具とともにご紹介します。レプリカを実際に鳴らしてみることもできます。

## 6 3Dデータ公開

今回の展示品の一部を、3Dデータとして公開します。

詳しくは[愛知県埋蔵文化財調査センター所蔵遺物を3Dで楽しめるようになりました！](#)をご覧ください。



PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe社が提供するAdobe Readerが必要です。  
Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。(無料)

このページに関する問合せ先

[埋蔵文化財調査センター](#) 調査研究課

〒498-0017 弥富市前ヶ須町野方802-24

Tel:0567-67-4164 Fax:0567-65-1841

[メールでの問合せはこちら](#)

ポスト

シェアする

[このホームページについて](#) | [個人情報の取扱い](#) | [免責事項・リンク](#) | [RSS配信](#)

**愛知県** 法人番号1000020230006

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

Tel: 052-961-2111(代表)

開庁時間:午前8時45分から午後5時30分

(土曜・日曜日・祝日・12月29日から1月3日を除く)

※開庁時間の異なる組織、施設があります。

[県機関への連絡先一覧](#)

[県庁へのアクセス](#)

Copyright Aichi Prefecture. All Rights Reserved.



現在地 [ホーム](#) > [組織からさがす](#) > [埋蔵文化財調査センター](#) > 春の特別公開2025「収蔵庫に眠る逸品たち5～石と玉の世界～」を開催しました

## 春の特別公開2025「収蔵庫に眠る逸品たち5～石と玉の世界～」を開催しました

ページID:0581366 掲載日:2025年4月15日更新

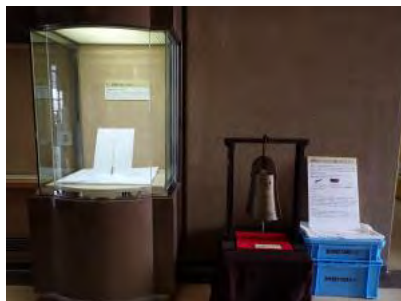
調査研究課の高山です。

3月29日(土曜日)から4月11日(金曜日)まで開催していた春の特別公開2025が終了しました。

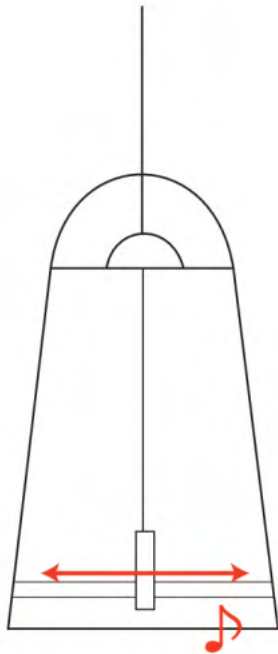
今回の展示では「収蔵庫に眠る逸品たち5～石と玉の世界～」というテーマで、これまで特別公開ではあまり扱ってこなかった種類の遺物を展示しました。

展示した遺物の詳細はこちら [愛知県埋蔵文化財調査センター春の特別公開2025 収蔵庫に眠る逸品たち5 パンフレット【PDFファイル/396KB】](#)

せっかくですので、1つご紹介します。



これは、銅鐸の中につるして内側に当てることで音を鳴らすために使われた「舌(ぜつ)」というものです。銅鐸は弥生時代の特別な道具で、お祭りに使われたと考えられています。お寺の鐘のような見た目から外から叩いて音を鳴らすもののように思われるかもしれませんが、鳴らすための道具(舌)があること、銅鐸の内側にある突起がすり減っていることなどから、内側に吊るした舌を突起に当てることで音を鳴らしていたと考えられています。



特別開館日(3月29日(土曜日)・30日(日曜日))に実施した展示解説では、この説明をした後に鳴らす体験をする時間を設けたのですが、楽しそうに鳴らす様子が見られました。

特別開館日には、展示解説だけでなく火起こし体験も行いました。当日は風が強く難しかった分、煙が出たときはみなさん大変喜んでいました。

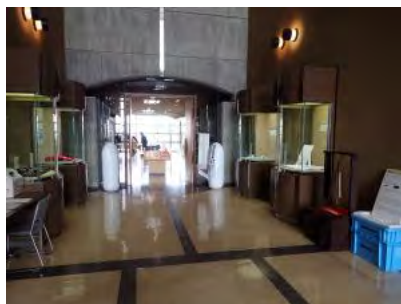


また、同時に(公財)愛知県埋蔵文化財センターによる春の埋蔵文化財展「やとみ新発見展“2025」、「あいち発掘銘泉展」も開催されました。期間限定で公開された蛇行剣は大人気で、アンケートからもその人気の高さがうかがえました。

蛇行剣やラジオの効果もあってか、期間全体で300名以上の方にご来館いただきました。

一部の展示は引き続きご覧いただけますので、ぜひまたお越しください。

なお、次の特別公開は秋に開催する予定です。詳細が決まり次第ホームページ上でお知らせします。





PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe社が提供するAdobe Readerが必要です。  
Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。(無料)

## このページに関する問合せ先

[埋蔵文化財調査センター](#) 調査研究課

〒498-0017 弥富市前ヶ須町野方802-24

Tel:0567-67-4164 Fax:0567-65-1841

[メールでの問合せはこちら](#)

ポスト

LINEで送る

シェアする

[このホームページについて](#) | [個人情報の取扱い](#) | [免責事項・リンク](#) | [RSS配信](#)

**愛知県** 法人番号1000020230006

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

Tel: 052-961-2111(代表)

開庁時間:午前8時45分から午後5時30分

(土曜・日曜日・祝日・12月29日から1月3日を除く)

※開庁時間の異なる組織、施設があります。

[県機関への連絡先一覧](#)

[県庁へのアクセス](#)

Copyright Aichi Prefecture. All Rights Reserved.



現在地 [ホーム](#) > [組織からさがす](#) > [埋蔵文化財調査センター](#) > 【終了】愛知県埋蔵文化財調査センター秋の特別公開2025「意外に身近な考古学 中世、ある日の台所」を開催します

# 【終了】愛知県埋蔵文化財調査センター秋の特別公開2025「意外に身近な考古学 中世、ある日の台所」を開催します

ページID:0607940 掲載日:2025年11月28日更新

愛知県埋蔵文化財調査センターでは毎年、秋の文化財保護強調週間(11月1日から7日)、あいち県民の日(11月27日)に合わせ、収蔵品の中から逸品を選んで特別に公開しています。

今年度のテーマは「意外に身近な考古学 中世、ある日の台所」です。中世(室町時代から戦国時代)のものを中心に、現代人の身近にもある調理道具を展示します。現代のものを思い出しながら、どこが同じでどこが違うか、考えてみてください。数百年前に生きた人々が身近に感じられるはずです。

皆様の御来館を心よりお待ちしております。

※※特別公開期間は終了しました※※



チラシのダウンロードはこちら

[愛知県埋蔵文化財調査センター秋の特別公開2025「意外に身近な考古学 中世、ある日の台所」チラシ](#) [PDFファイル/1.03MB]

## 1 会期

2025年10月27日(月曜日)から11月28日(金曜日)午前9時から午後4時まで  
休館日 11月3日(月曜日・文化の日)を除く土日祝日

AI(人工知能)は  
こんなページをおすすめします

[愛知県埋蔵文化財調査センター「高校生のための考古学サマーセミナー」参加者を募集します](#)

[愛知県埋蔵文化財調査センター「高校生のための考古学サマーセミナー」参加者を募集します](#)

[愛知県埋蔵文化財調査センター春の特別公開2026 収蔵庫に眠る逸品たち6 ナゾ多きものたち](#)

[令和7年度高校生のための考古学サマーセミナーを開催しました](#)

[秋の特別公開2025「意外に身近な考古学 中世、ある日の台所」を開催しました](#)

## 2 会場

愛知県埋蔵文化財調査センター(愛知県弥富市前ヶ須町野方802-24)

[アクセスマップはこちら](#)

## 3 入館料

無料

## 4 イベント

あいち県民の日連携事業として、さまざまなイベントを実施します。いずれも事前申込不要、参加費無料です。ぜひお越しください。

### 特別開館日(11月3日(月曜日・文化の日))

特別開館日はイベントを行います。

#### 日時

11月3日(月曜日・文化の日)午前9時から午後4時まで

#### 体験イベント

##### バックヤードツアー

午前10時30分から・午後1時30分からの2回実施

普段は公開していない収蔵施設など、バックヤードをお見せいたします。

##### 拓本体験

午前9時から午後4時まで

考古学では、土器などに付けられた模様を記録するために「拓本(たくほん)」という技法を使用します。簡単に言えば、コインや木の葉の上に紙を置き、鉛筆でこすると模様が浮き出てくる遊びと同じような仕組みです。本物の土器で体験してみませんか。完成した拓本はしおりにしてお渡します。



### 展示解説

11月21日(金曜日・県民の日学校ホリデー(弥富市等実施日))・11月27日(木曜日・あいち県民の日)各日  
午前11時から・午後2時からの計4回

展示内容について職員が解説します。

## 5 同時開催

公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県埋蔵文化財センターによる秋の埋蔵文化財展2025「あいち発掘銘泉展」と新出土品展「やとみ新発見展」2025も同時開催されます。また、11月3日の特別開館日だけの特設展示として、「身近になった遺跡(IGアリーナ)『名城公園遺跡の土器』」を開催します。今年7月にグランドオープンを迎えた愛知国際アリーナ(IGアリーナ)の下にある遺跡、名城公園遺跡(めいじょうこうえんいせき)から見つかったパレススタイル土器などを公開いたします。

詳しくは愛知県埋蔵文化財センターのホームページをご覧ください。

## 6 展示品

### 意外に身近な考古学 中世、ある日の台所

中世の調理の様子を「水をくむ」、「下ごしらえをする」、「いいにおいがしてきた」の3段階に分けて紹介します。

#### 主な展示品



#### 包丁

清須市清洲城下町遺跡(きよすじょうかまちいせき)朝日西地区(あさひにしちく)出土(旧朝日西遺跡)



#### すり鉢

瀬戸市岡山屋敷遺跡(たこやまやしきいせき)出土

## 7 3Dデータ公開

前回の展示「収蔵庫に眠る逸品たち5～石と玉の世界～」に続き、今回も展示遺物の3Dデータを3Dデータ共有サイト「Sketchfab」上で公開します。「意外に身近な考古学 中世、ある日の台所」のデータは[こちら](#)のリンクからご覧いただけます。



PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe社が提供するAdobe Readerが必要です。Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。(無料)

このページに関する問合せ先

[埋蔵文化財調査センター](#) 調査研究課

〒498-0017 弥富市前ヶ須町野方802-24  
Tel:0567-67-4164 Fax:0567-65-1841

[メールでの問合せはこちら](#)

[ポスト](#) [LINEで送る](#) [シェアする](#)

[このホームページについて](#) | [個人情報の取扱い](#) | [免責事項・リンク](#) | [RSS配信](#)

**愛知県** 法人番号1000020230006  
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号  
Tel: 052-961-2111(代表)

開庁時間:午前8時45分から午後5時30分  
(土曜・日曜日・祝日・12月29日から1月3日を除く)  
※開庁時間の異なる組織、施設があります。

[県機関への連絡先一覧](#)

[県庁へのアクセス](#)

Copyright Aichi Prefecture. All Rights Reserved.



現在地 [ホーム](#) > [組織からさがす](#) > [埋蔵文化財調査センター](#) > [秋の特別公開2025「意外に身近な考古学 中世、ある日の台所」を開催しました](#)

## 秋の特別公開2025「意外に身近な考古学 中世、ある日の台所」を開催しました

ページID:0618526 掲載日:2025年12月10日更新

調査研究課の高山です。

10月27日(月曜日)から11月28日(金曜日)まで開催していた秋の特別公開2025が終了しました。今回は「意外に身近な考古学 中世、ある日の台所」というテーマで、中世(室町時代から戦国時代)のものを中心に、現代人の身近にもある調理道具を展示しました。

包丁やまな板、すり鉢、鍋のように現代でも使われるものから、ひしゃくや甕(かめ)のようにあまり使われなくなったものまで、8点の遺物を展示しました。



展示した遺物の詳細はこちら

- [愛知県埋蔵文化財調査センター秋の特別公開2025パンフレット \[PDFファイル/433KB\]](#)
- [3Dデータ\(リンク\)](#)

また、11月3日(月曜日・文化の日)には、特別開館日としてイベントを実施しました。普段は公開していない裏側を見るバックヤードツアーでは、収蔵庫や写真を撮る部屋などを紹介しました。たくさんの出土品が収納されていることに驚いた様子でした。

AI(人工知能)は  
こんなページをおすすめします

[愛知県埋蔵文化財調査センター春の特別公開2026 収蔵庫に眠る逸品たち6 ナゾ多きものたち](#)

[春の特別公開2026「収蔵庫に眠る逸品たち6 ナゾ多きものたち」を開催しました](#)

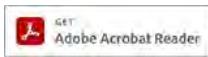
[愛知県埋蔵文化財調査センター秋の特別公開2025「意外に身近な考古学 中世、ある日の台所」を開催します](#)

[令和7年度高校生のための考古学サマーセミナーを開催しました](#)

[愛知県埋蔵文化財調査センター所蔵遺物を3Dで楽しめるようになりました！](#)



次の特別公開は3月からはじまります。詳細が決まり次第このホームページで公開しますので、次回もぜひお越しください。



PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe社が提供するAdobe Readerが必要です。  
Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。(無料)

#### このページに関する問合せ先

[埋蔵文化財調査センター](#) 調査研究課

〒498-0017 弥富市前ヶ須町野方802-24  
Tel:0567-67-4164 Fax:0567-65-1841

[メールでの問合せはこちら](#)

ポスト    LINEで送る    シェアする

[このホームページについて](#) | [個人情報の取扱い](#) | [免責事項・リンク](#) | [RSS配信](#)

**愛知県** 法人番号1000020230006  
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号  
Tel: 052-961-2111(代表)

開庁時間:午前8時45分から午後5時30分  
(土曜・日曜日・祝日・12月29日から1月3日を除く)  
※開庁時間の異なる組織、施設があります。

[県機関への連絡先一覧](#)

[県庁へのアクセス](#)

Copyright Aichi Prefecture. All Rights Reserved.